

ケアマネジメントに必要な医療と の連携及び多職種連携

～利用者を中心としたチームケアについて学ぶ～

株式会社 シャカリハ

SOCIAL RE-HABILITATION DESIGN.INC (S.R.H.D.)

代表取締役 三浦 浩史

今日の目的

- 医療と介護の連携の登場人物・仕組みを理解する
- 理想の連携を語り、導けるようになる
 - ①支援目的を共有できる
 - ②チームとして利用者の生活課題の解決に取り組める
 - ③共に喜べる

医療の登場人物の特徴を知ろう！

- 医師
- 歯科医師/歯科衛生士
- 看護師・保健師・准看護師
- 理学療法士/作業療法士/言語聴覚士
- 薬剤師
- 管理栄養士/栄養士
- 公認心理士/精神保健福祉士
- 医療事務管理士



初期アセスメントで 3職種は確認しましょう

記録項目

- 連絡先
- 連絡方法と時間
- 特徴

医師



歯科医師

薬局



共通言語

他職種の専門職間の言語の違い

- 「往診」と「訪問診療」
- 「心療内科」と「精神科」
- 「介護支援専門員」と「相談支援専門員」
- 「地域連携パス」と「ケアプラン」
- 「疾患別リハ」と「通所リハ」

等等

同職種の常識と
他職種の常識

職種間の常識の違い

- 「地域包括ケア病棟の入院期間は？」
- 「ショートステイの連続可能日数は？」
- 「開業医」の休診時間は休み？
- 「ケアマネジャー」は調整役？

等等



DIVERSITY

① 『わかりあえないことから』
を認識する

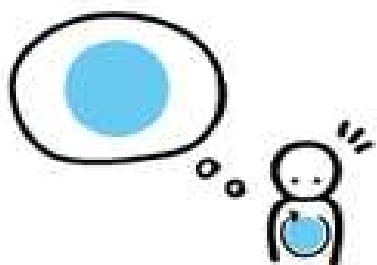


『イノベーション体質』の
組織へ進化するには…？



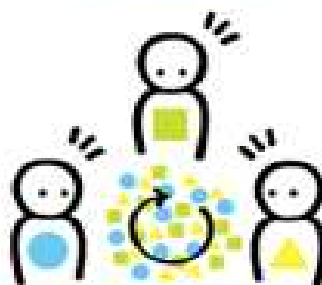
CREATIVE RELATIONSHIP

② 主体性と共創力を持つ、
“自ら動く” チームへ



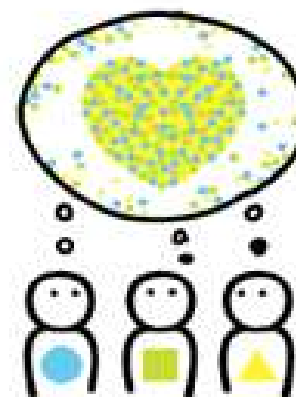
YOUR DNA

② まず自分自身を知る
(個人で内省する)



TEAM DNA

③ お互いを知る
(チームで内省する)



SHARED VISION

④ チームの共有ビジョンを描く

チームビルディング



- 目的
- 目標
- 主役
- 参加者の役割
- 期間
- ルール

事例から『連携』を考える！

介護・障害福祉・医療の連携を考える